



平成20年3月期 第3四半期財務・業績の概況

平成20年1月29日

上場会社名 パナホーム株式会社 上場取引所 東証一部 大証一部
 コード番号 1924 URL <http://www.panahome.jp>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 上田 勉 TEL (06) 6834 - 5111
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員 (氏名) 池田 孝昭

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年3月期第3四半期の連結業績 (平成19年4月1日～平成19年12月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
20年3月期第3四半期	197,114 △2.6	714 △45.6	926 △42.3	△5,884 -
19年3月期第3四半期	202,288 12.4	1,312 -	1,604 -	1,258 -
19年3月期	296,816 -	8,362 -	9,419 -	5,239 -

	1株当たり四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
20年3月期第3四半期	△35 02	-
19年3月期第3四半期	7 49	7 49
19年3月期	31 21	31 18

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
20年3月期第3四半期	201,690	112,034	55.1	661 18
19年3月期第3四半期	212,408	116,431	54.5	689 55
19年3月期	216,770	120,542	55.3	713 07

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
20年3月期第3四半期	△29,928	28	△1,912	25,805
19年3月期第3四半期	△9,706	9,909	△8,241	46,585
19年3月期	△1,114	10,992	△9,044	56,630

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金		
	中間期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭
19年3月期	7 50	7 50	15 00
20年3月期	7 50	-	15 00
20年3月期(予想)	-	7 50	

3. 平成20年3月期の連結業績予想（平成19年4月1日～平成20年3月31日）【参考】
 業績予想は、平成19年10月26日に公表しました業績予想から変更していません。

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
通 期	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	300,000	1.1	11,000	31.5	11,800	25.3	200	△96.2	1	19

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(参考) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 14社 (新規) 2社 (除外) 1社
 持分法適用関連会社数 14社 (新規) 0社 (除外) 1社

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

[(注) 詳細は、4 ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。
 実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期のわが国経済は、景気の一部に弱さがみられるものの設備投資の増加などにより回復基調で推移しており、先行きについても企業部門が底堅く、景気回復が続くと期待されます。しかしながら、サブプライム住宅ローン問題を背景とする金融資本市場の変動や原油価格の高騰などの影響で、先行きに不透明感が増してきました。

また、住宅業界におきましては、昨年6月施行の改正建築基準法の影響により、新設住宅着工戸数が大幅に減少するなど、当社を取り巻く環境も厳しい状況で推移しております。

このような状況の中で当社グループは、松下グループの住宅会社として、人と地球にやさしい「エコライフ住宅」を基本コンセプトと位置づけ、「安全・安心」「健康・快適」「創エネ・省エネ」をテーマに、オール電化と省エネを前面に掲げ、戸建請負事業に軸足を置きながら、分譲事業（戸建・マンション）、資産活用事業およびリフォーム事業を展開してまいりました。

戸建商品におきましては、女性の視点による“家事楽で「すてきな暮らし」”を提案する『ソラーナ・ユールキア』を平成20年1月に発売いたしました。当商品は、動線を短縮して家事効率を向上させた新発想の「ふれ愛キッチン」と「家事楽ピット」を装備することで、家族とのコミュニケーションを大切に、家事をラクに楽しくするアイデアを盛り込んだ住まいであります。屋根形状は3タイプを準備しており、わが家らしい外観デザインを選択していただけます。また、エコライフ住宅の先進技術に加え、設備や仕様には松下グループの総合力で快適さの追求と数多くの新工夫をいたしております。資産活用事業におきましては、光触媒のタイル外壁と最高ランクの耐震性能を備えたオール電化賃貸住宅『エルメゾン ネクスト』の“階段室タイプ”と“片廊下タイプ”を平成20年1月に発売いたしました。（平成19年12月リリース）

また、松下電器産業株式会社と共同で、当社のお施主様を対象に、デジタルテレビ「ビエラ」を活用し、メンテナンスのご相談や通信販売など双方向の情報伝達のサービスを住宅業界で初めて試行開始いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第3四半期の連結受注高は2,077億3千6百万円（前年同期比0.7%減）、連結売上高は1,971億1千4百万円（前年同期比2.6%減）となりました。また、利益面におきましては、連結営業利益は7億1千4百万円（前年同期比45.6%減）、連結経常利益は9億2千6百万円（前年同期比42.3%減）、連結純利益は事業構造改革の実施に伴い特別損失を計上したため△58億8千4百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは税金等調整前四半期純損失94億8千4百万円となり、たな卸資産の増加額127億5千9百万円や仕入債務の減少額64億4千6百万円などにより299億2千8百万円の減少となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは有価証券や投資有価証券の売却及び償還による収入などの資金の増加と有形固定資産の取得による支出などの資金の減少により2千8百万円の増加となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは配当金の支払額25億2千2百万円などにより19億1千2百万円の減少となりました。

これらの結果に新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額9億8千4百万円等を加えますと、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は前連結会計年度末に比べ308億2千5百万円減の258億5百万円となりました。

3. 業績予想に関する定性的情報

売上、利益とも概ね当初の予定どおりに推移しており、現時点では平成19年10月26日発表の業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に簡便な方法を採用しています。

(3) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更

（会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、従来、経済的耐用年数を使用している一部の有形固定資産（展示場（建物）及び主として機械装置）については、改正前の法人税法に基づき償却可能限度額まで償却する方法を採用しておりましたが、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、従来どおりの経済的耐用年数を使用した改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更は、当中間連結会計期間における事業構造改革を契機に、展示場については、展示期間終了時の資産価値を再検討した結果、その価値が零と見積もられること、機械装置については、新規取得資産について処分時の資産価値を再検討した結果、その価値が零と見積もられることや、機械装置を設置した後の追加コストの発生状況について検討を行った結果を踏まえ、法人税法に基づく償却方法がより経済実態を反映するものと判断したためであります。

なお、法人税法に規定する減価償却方法を採用している資産で、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これらの変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

（追加情報）

経済的耐用年数を採用していた有形固定資産で、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産については、残存簿価を改正前の法人税法に基づく償却可能限度額としておりましたが、当中間連結会計期間における事業構造改革を契機に、資産価値の見直しを行った結果、その価値が零と見積もられることから、償却可能限度額到達後の見積使用可能期間に基づき備忘価額まで償却する方法に変更いたしました。

なお、法人税法に規定する減価償却方法を採用している資産で、平成19年3月31日以前に取得した有形固定資産について、償却可能限度額まで償却が終了したものについては、改正後の法人税法に基づき5年間で均等償却を行っております。

これらの変更による営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純損失に与える影響は軽微であります。

5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成19年3月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
資 産 の 部					
流 動 資 産	126,150	115,350	△10,800	△8.6	129,812
現 金 預 金	47,400	25,825	△21,575		56,636
受取手形及び完成工事未収入金等	3,652	3,737	85		4,002
た な 卸 資 産	64,060	72,666	8,606		59,185
そ の 他	11,037	13,122	2,085		9,987
固 定 資 産	86,258	86,339	81	0.1	86,958
有 形 固 定 資 産	48,789	44,090	△4,699		45,611
無 形 固 定 資 産	2,252	2,843	591		2,631
投 資 有 価 証 券	18,626	14,826	△3,800		18,585
そ の 他	16,589	24,578	7,989		20,130
資 産 合 計	212,408	201,690	△10,718	△5.1	216,770
負 債 の 部					
流 動 負 債	78,834	69,573	△9,261	△11.8	74,691
支払手形及び工事未払金等	34,254	29,617	△4,637		35,800
未 成 工 事 受 入 金	26,460	21,215	△5,245		17,359
そ の 他	18,119	18,740	621		21,530
固 定 負 債	17,142	20,081	2,939	17.2	21,536
そ の 他	17,142	20,081	2,939		21,536
負 債 合 計	95,977	89,655	△6,322	△6.6	96,228
純 資 産 の 部					
株 主 資 本	121,790	117,560	△4,230	△3.5	125,891
資 本 金	28,375	28,375	-		28,375
資 本 剰 余 金	31,969	31,975	6		31,970
利 益 剰 余 金	61,766	57,469	△4,297		65,797
自 己 株 式	△321	△261	60		△251
評 価 ・ 換 算 差 額 等	△6,008	△6,443	△435	7.3	△6,056
その他有価証券評価差額金	640	429	△211		592
土 地 再 評 価 差 額 金	△6,624	△6,752	△128		△6,673
為 替 換 算 調 整 勘 定	△23	△121	△98		25
少 数 株 主 持 分	649	918	269	41.5	706
純 資 産 合 計	116,431	112,034	△4,397	△3.8	120,542
負 債 及 び 純 資 産 合 計	212,408	201,690	△10,718	△5.1	216,770

(2) (要約) 四半期連結損益計算書
(12月31日に終了した9ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前 期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	
売 上 高	202,288	197,114	△5,174	△2.6	296,816
売 上 原 価	154,209	150,346	△3,863	△2.5	225,398
売 上 総 利 益	48,079	46,768	△1,311	△2.7	71,417
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	46,767	46,054	△713	△1.5	63,055
営 業 利 益 (△ 損 失)	1,312	714	△598	△45.6	8,362
営 業 外 収 益	874	1,232	358	41.0	1,563
営 業 外 費 用	582	1,020	438	75.2	506
経 常 利 益 (△ 損 失)	1,604	926	△678	△42.3	9,419
特 別 利 益	1	157	156	-	62
特 別 損 失	616	10,568	9,952	-	2,590
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 (△ 損 失)	989	△9,484	△10,473	-	6,892
法 人 税 等	△268	△3,560	△3,292	-	1,600
少 数 株 主 利 益	0	-	△0	-	52
少 数 株 主 損 失	-	39	39	-	-
四半期(当期)純利益(△損失)	1,258	△5,884	△7,142	-	5,239

(要約) 四半期連結損益計算書

(12月31日に終了した3ヶ月間)

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 前 期 (平成19年3月期)
	金額	金額	金額	増減率	
売 上 高	60,430	54,603	△5,827	△9.6	296,816
売 上 原 価	46,499	42,580	△3,919	△8.4	225,398
売 上 総 利 益	13,930	12,022	△1,908	△13.7	71,417
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	15,394	14,829	△565	△3.7	63,055
営 業 利 益 (△ 損 失)	△1,464	△2,806	△1,342	-	8,362
営 業 外 収 益	211	356	145	68.2	1,563
営 業 外 費 用	286	378	92	32.0	506
経 常 利 益 (△ 損 失)	△1,539	△2,828	△1,289	-	9,419
特 別 利 益	1	10	9	667.7	62
特 別 損 失	36	15	△21	△57.9	2,590
税 金 等 調 整 前 四 半 期 (当 期) 純 利 益 (△ 損 失)	△1,574	△2,833	△1,259	-	6,892
法 人 税 等	△503	△950	△447	-	1,600
少 数 株 主 利 益	5	-	△5	-	52
少 数 株 主 損 失	-	44	44	-	-
四半期(当期)純利益(△損失)	△1,076	△1,838	△762	-	5,239

(3) (要約) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前年同四半期 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年3月期 第3四半期)	(参考) 前期 (平成19年3月期)
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期（当期）純利益（純損失△）	989	△ 9,484	6,892
減価償却費	2,543	2,378	3,374
売上債権の減少額	2,949	403	2,221
たな卸資産の増加額	△ 19,485	△ 12,759	△ 14,742
仕入債務の増加額（減少額△）	△ 456	△ 6,446	1,089
未成工事受入金の増加額	11,391	3,589	2,290
その他	△ 7,638	△ 7,609	△ 2,240
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 9,706	△ 29,928	△ 1,114
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有価証券の売却及び償還による収入	1,499	866	1,499
有形固定資産の取得による支出	△ 999	△ 873	△ 1,016
有形固定資産の売却による収入	166	278	385
投資有価証券の売却及び償還による収入	933	301	1,144
従業員貸付金の譲渡による収入	9,785	—	9,785
その他	△ 1,475	△ 544	△ 806
投資活動によるキャッシュ・フロー	9,909	28	10,992
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
配当金の支払額	△ 2,519	△ 2,522	△ 2,518
従業員住宅積立金等制度廃止に伴う減少額	△ 6,192	—	△ 6,192
その他	471	610	△ 333
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 8,241	△ 1,912	△ 9,044
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1	3	7
V 現金及び現金同等物の増減額	△ 8,039	△ 31,809	841
VI 現金及び現金同等物の期首残高	54,220	56,630	54,220
VII 新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	404	984	1,568
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	46,585	25,805	56,630

(4) 受注の状況

【連結】

受注実績

(単位：百万円、%)

区 分	前第3四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)		当第3四半期 (19. 4. 1～19. 12. 31)		平成19年3月期 (18. 4. 1～19. 3. 31)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	金額	前年比
受 注 高	209,192	103.0%	207,736	99.3%	284,798	100.4%
受 注 残 高	159,470	99.9%	153,857	96.5%	141,518	95.6%

(注1) 前第1四半期及び当第1四半期に持分法適用関連会社から子会社へ異動があったため、前期末受注残高+第3四半期受注高-第3四半期売上高は、第3四半期末受注残高に一致しません。

(注2) 金額は販売価格によっており、消費税等を含んでおりません。

(ご参考)

【個別】

1. 受注状況

(単位：百万円、%)

受注高	区 分	前第3四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)		当第3四半期 (19. 4. 1～19. 12. 31)		前年 同期比	平成19年3月期 (18. 4. 1～19. 3. 31)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
受注高	戸建	86,597	43.0%	80,226	41.8%	92.6%	120,237	44.3%
	集合	28,712	14.3%	30,489	15.9%	106.2%	37,069	13.7%
	増改築	20,254	10.1%	18,222	9.5%	90.0%	26,112	9.6%
	建築請負	135,564	67.4%	128,938	67.2%	95.1%	183,419	67.6%
	分譲用土地・建物	29,684	14.8%	31,368	16.3%	105.7%	38,320	14.1%
	住宅システム部材	28,012	13.9%	25,637	13.4%	91.5%	39,054	14.4%
	不動産流通他	7,851	3.9%	6,004	3.1%	76.5%	10,716	3.9%
	計	201,112	100.0%	191,949	100.0%	95.4%	271,509	100.0%

受注残高	区 分	前第3四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)		当第3四半期 (19. 4. 1～19. 12. 31)		前年 同期比	平成19年3月期 (18. 4. 1～19. 3. 31)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
受注残高	戸建	77,067	50.6%	73,156	50.5%	94.9%	73,397	54.9%
	集合	44,888	29.5%	42,794	29.5%	95.3%	33,696	25.2%
	増改築	2,499	1.6%	2,821	2.0%	112.9%	2,196	1.6%
	建築請負	124,455	81.7%	118,773	82.0%	95.4%	109,290	81.7%
	分譲用土地・建物	7,821	5.1%	8,724	6.0%	111.5%	3,875	2.9%
	住宅システム部材	20,133	13.2%	17,382	12.0%	86.3%	20,543	15.4%
	不動産流通他	7,851	3.9%	6,004	3.1%	76.5%	10,716	3.9%
	計	152,410	100.0%	144,880	100.0%	95.1%	133,709	100.0%

2. 販売状況

(単位：百万円、%)

売上高	区 分	前第3四半期 (18. 4. 1～18. 12. 31)		当第3四半期 (19. 4. 1～19. 12. 31)		前年 同期比	平成19年3月期 (18. 4. 1～19. 3. 31)	
		金額	構成比	金額	構成比		金額	構成比
売上高	戸建	85,247	43.8%	80,467	44.5%	94.4%	122,556	43.2%
	集合	22,394	11.5%	21,390	11.8%	95.5%	41,943	14.8%
	増改築	19,728	10.2%	17,596	9.8%	89.2%	25,890	9.1%
	建築請負	127,370	65.5%	119,455	66.1%	93.8%	190,390	67.1%
	分譲用土地	15,783	8.1%	14,568	8.1%	92.3%	22,072	7.8%
	分譲用建物	11,413	5.9%	11,952	6.6%	104.7%	17,706	6.2%
	分譲用土地・建物	27,197	14.0%	26,520	14.7%	97.5%	39,779	14.0%
	住宅システム部材	32,051	16.5%	28,798	15.9%	89.8%	42,683	15.1%
	不動産流通他	7,851	4.0%	6,004	3.3%	76.5%	10,716	3.8%
	計	194,471	100.0%	180,778	100.0%	93.0%	283,569	100.0%